

成長可能性に関する説明資料

2014年9月

株式会社ホットランド（証券コード：3196）

The logo for Hotland, featuring the word "Hotland" in a bold, green, sans-serif font. The letter "l" is stylized with a thick vertical bar and a horizontal bar that extends to the right, creating a unique graphic element.

● 会社概要

2014年7月31日現在

称号	株式会社ホットランド（証券コード：3196）
設立	1991年6月
代表者名	代表取締役 佐瀬 守男
所在地	東京都中央区新富1-9-6 新富一丁目ビル 4F
資本金	8億2,775万円
従業員数	503名（3,421名） <small>従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数（パートタイマー、人材会社からの派遣社員、季節工を含む）は、最近1年間の平均人員を（）外数で記載しております。</small>
店舗数	国内 534店舗 ・ 海外 25店舗
連結子会社	国内 5社 ・ 海外 3社
出店形態（国内）	直営 190店 ・ PC 197店 ・ FC 147店

役名	職名	氏名	主な職歴
代表取締役社長		佐瀬 守男	
専務取締役	商品本部長	横田 利央	日本通運(株)
常務取締役	開発本部長	成田 東洋士	(株)十字屋（現 (株)ダイエー）、(株)とりせん
取締役	経営管理本部管掌	中澤 英一	日本電信電話公社（現 日本電信電話(株)）
取締役	スイーツ&カフェ事業本部長	石原 一裕	タリーズコーヒージャパン(株)、伊藤忠商事(株)
取締役	外食事業本部長	荻野 哲	
取締役		荒木 重雄	(株)千葉ロッテマリーンズ執行役員、ドイツテレコム(株)代表取締役社長、日本IBM(株)
社外取締役		東 明浩	(株)リクルート、日興アントファクトリー(株)
社外取締役		吉野 登	(株)モスフードサービス常務取締役、(株)モスストアカンパニー取締役会長
社外取締役		加藤 健司	(株)吉野家ホールディングス代表取締役専務、(株)京樽代表取締役会長

世界的“和のファーストフード”チェーンを築き上げ、
家族や世代をつなぐ日本の良き「共食」文化を
真心とともに後世へ伝え、世界へ広げてまいります。



● 築地銀だこ



1988年創業者の佐瀬守男は、世界的なファーストフードチェーンを和風で作りたいことを志し、出身地である群馬県桐生市において和風ファーストフードショップである焼きそばとおむすびの店「ホットランド」を創業致しました。様々な商品を製造販売する中で、たこ焼の魅力にひかれ、試行錯誤を繰り返し、1997年「築地銀だこ」1号店をオープンいたしました。

皮はパリッと、中はトロッと、たこはプリッと焼き上げた“ぜったいうまい たこ焼”は、多くのお客様にご支持をいただき、現在、国内外に400店舗以上を展開する日本一のたこ焼チェーンに成長できたのは、「銀だこスタイル」を確立したことによりです。



● 銀だこスタイル

銀だこスタイルとは、「強い単品力」「幅広い客層」「自社製専用機械」「実演販売」「小スペース低コスト出店」の業態を確立させ、店舗網を築き上げてブランド化し、川上から川下まで一貫したマーチャンダイジングを構築することです。

たご原料の調達と加工



世界の漁場

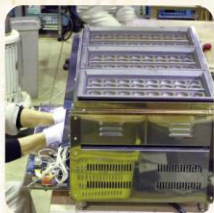


ポイルカット

専用機械



専用機械工場



自社製たご焼き機

人材戦略



研修センター



技術研修



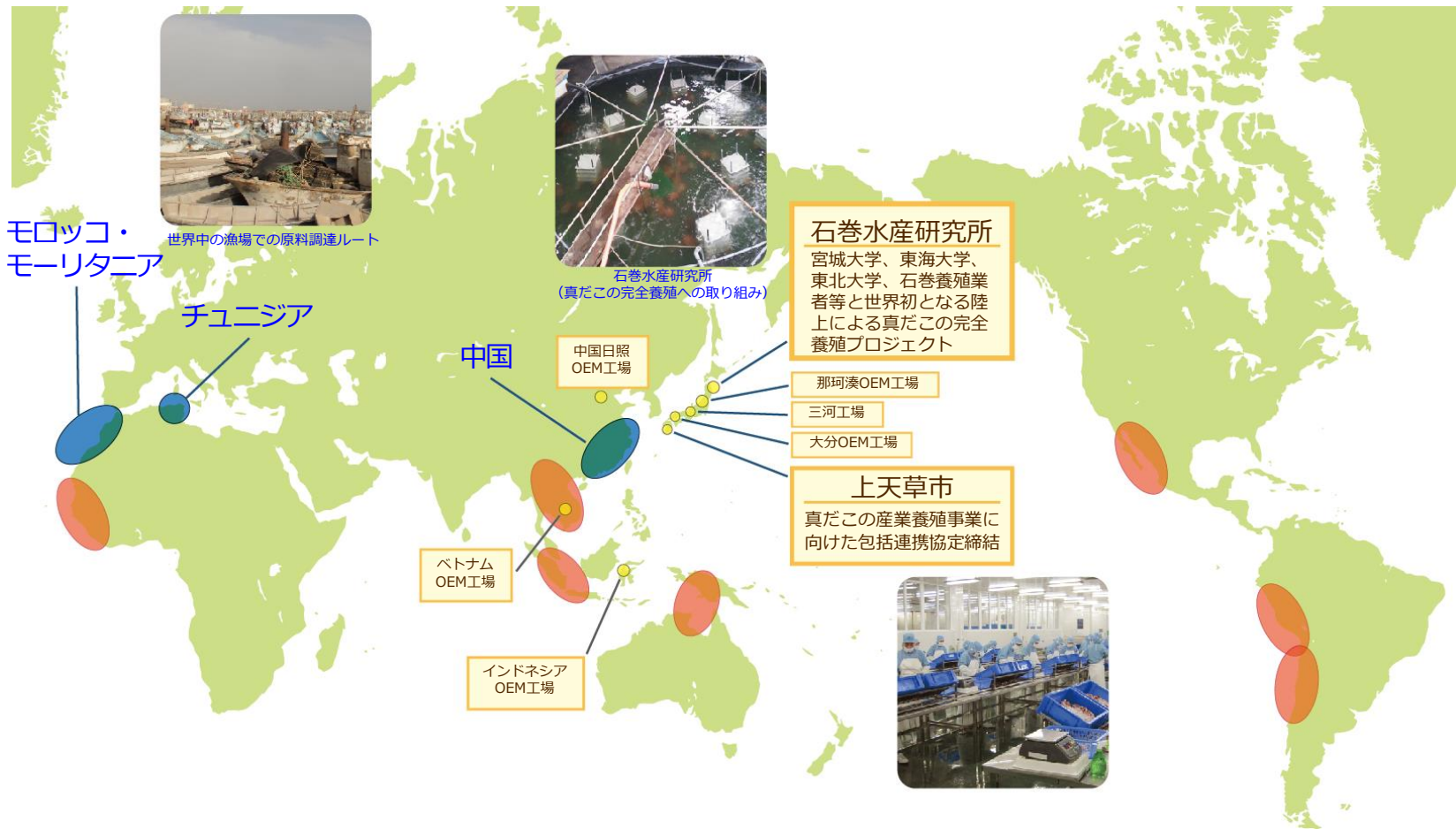
全国の銀だこ



お客様の笑顔

● たこ原料の調達・加工ルートが多様化

当社は、世界でも有数のたこを使用する外食企業であります。その強みを活かし、世界中で原料調達、加工、流通まで自社完結させることによって、安定的な量と価格の確保・様々なリスク分散を図っております。さらに、石巻水産研究所において、世界初となる真だこの完全養殖を目指した研究を行っております。



● 石卷水産研究所



2014年9月19日撮影

● 当社の専用機械工場

当社は専用機械工場により銀だこ：専用たこ焼き機、銀のあん：両面加熱型たい焼き機（特許第4338502号）、大釜屋：自動たこ焼き機等主力機械を自社開発製造することで独自の味を創り出し同業他社への参入障壁を築き上げております。



当社エンジニアと店舗スタッフが一体となって作り出す専用機械は、独自の商品を作り出し参入障壁を築き上げております。

専用機械工場の主な機能と役割

【研究・開発】 よりシンプルなオペレーション、 より高い演出の実現	【製造】 自社生産による 機械関連コストの圧縮
【メンテナンス】 店舗スタッフから メンテナンス業務を解放	【リサイクル】 出店コストおよび 全社総コストの低減

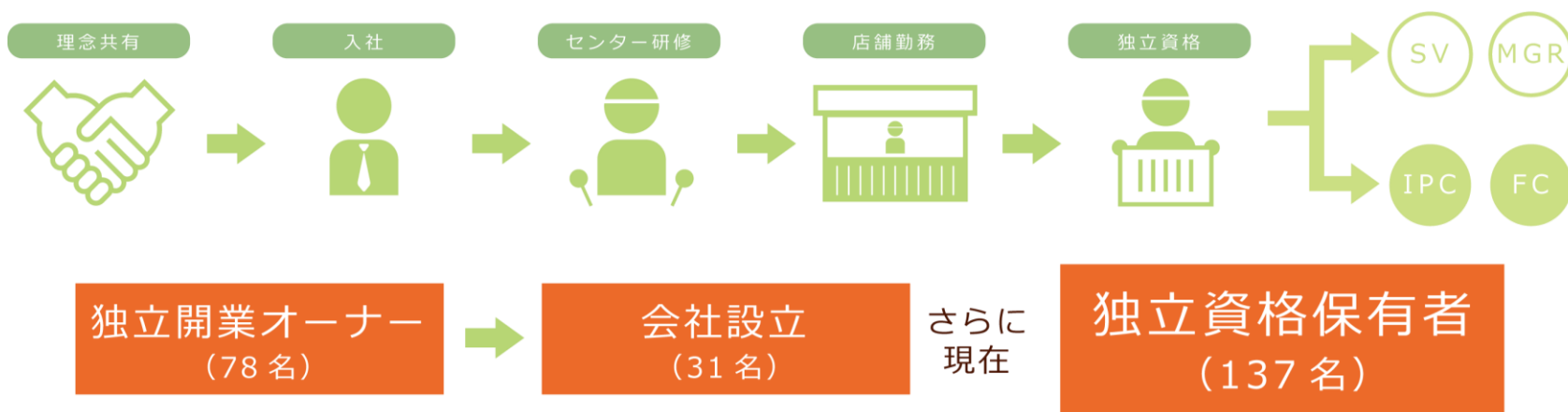


さらに、国内外のFC加盟店の拡大による売上（機械販売・メンテナンス収入）増加

● オーナー会を含む特徴的な人材戦略

当社の企業理念は「日本一うまい食を通じて、ほっとした安らぎと笑顔いっぱいのだんらんを提供できることを最上の喜びとする。」であります。その理念を実践するための人材教育を徹底致しております。さらに、当社は「一人一人の夢の実現」を大切にしております。「入社から独立まで」のキャリアパスプランを活用し、独立・開業を果たしたオーナーとともにブランドのさらなる向上を図ってまいります。

【キャリアパスプラン】



2014年1月にグループ化したコールド・ストーン・クリーマリー・ジャパン社は、「働きがいのある会社（※）」で3年連続で第1位を獲得いたしました。

※従業員が勤務する会社や経営者・管理者を信頼し、自分の仕事に誇りを持ち、一緒に働いている人たちと連帯感が持てる会社。（Great Place to Work (R) Institute Japan社調べ）

● 立地特性に合わせた様々な銀だこ業態

主力ブランドとなる築地銀だこは、様々な立地やニーズに合わせた業態開発を行うことで幅広い客層とシーンを創造し、出店機会の拡大を図っております。



フードコート

ショッピングセンター・駅前を中心とした主力業態。お客様の目の前で職人が焼きたてのたこ焼を提供いたします。



銀だこハイボール酒場

都市部のオフィス街や繁華街などサラリーマンやOLを対象とした店舗。ハイボール酒場ならではの独自のメニューを開発。



銀だこカフェ

住宅地・学生街などでお子様から高齢者までご利用いただける和カフェ。かき氷やたい焼など季節メニューが充実。



宅配銀だこ

住宅密集地にドミナント出店。あつあつのたこ焼・焼きそば・からあげなどをパーティパックとしてご家庭にお届けいたします。



ドライブスルー

主要ロードサイド・大型コンビニ等の駐車場に出店するドライブスルー型店舗。



銀だこキッチン

大型ターミナル駅に名物「たこ飯弁当」や様々な銀だこブランドの商品を取り扱う物販店。



銀だこハイボール横丁

都心の駅前・繁華街等に50坪以上の店舗面積で当社が所有する複数ブランドを集合させた大型店舗。



銀だこカー

様々なイベント出店やボランティアを行うための移動販売カー。